

群馬工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	生産システム工学特別研究I
科目基礎情報						
科目番号	27			科目区分	専門 / 必修	
授業形態	実験・実習			単位の種別と単位数	学修単位: 3	
開設学科	生産システム工学専攻			対象学年	専1	
開設期	通年			週時間数	1.5	
教科書/教材						
担当教員	平社 信人					
到達目標						
☐ 研究課題および、その基礎となっている背景が体系的に正しく理解できる。 ☐ 研究課題の遂行に必要な実験的手法、解析的手法、数値的手法、資料・文献調査などの方法を理解し、運用できる。 ☐ 得られたデータをまとめ、解析することができる。またその結果について合理的な説明ができる。 ☐ 研究課題に関わる英語の文献を読むことができる。 ☐ 研究発表会などの場で、自分の研究内容およびその結果を、相手に分かりやすく話すことができる。 ☐ 報告書などの作成において、その構成や文章表現が適切にできる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1						
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	熱力学、材料力学、機械力学、弾性力学、流体力学、システム制御、品質管理、電磁気学、回路理論、電子物性、数値解析、シミュレーション工学、情報理論、アルゴリズム論、量子力学、離散数学などの生産システム工学に関する特別研究である。					
授業の進め方・方法	担当教員の指導の下、原則として2年間をかけて、上記の分野およびその関連分野に関わる研究課題を、実験的手法、解析的・数値的手法により、あるいは調査、討論により解明するが、1年次末の特別研究I発表会において、その中間報告を行わなければならない。発表会では講演予稿集を作成する。					
注意点	特になし					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	生産システム工学特別研究Iは、正副担当教員の計画にしたがって、テーマごとに行われる。研究成果は年度末に行われる特別研究I発表会で報告する。特別研究I発表会にあたり、特別研究I発表会講演予稿集を作成する。 以下担当教員（正副） 高橋徹 櫻井文仁 黒瀬雅詞 平社信人 山内啓 矢口久雄 平間雄輔 五十嵐睦夫 平井宏 佐々木信雄 松本敦 石田等 大豆生田利章 市村智康 崔雄 渡邊俊哉			
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				

		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0